

県では、「出会い・結婚」から「妊娠・出産」、「子育て」に関する県民の皆さまの希望をかなえるため、市町村や企業などと連携し、各ライフステージに応じた切れ目のない支援に取り組んでいます。

出産



ふくしま 育パパセミナー開講中



これから赤ちゃんが生まれるご家族や子育て中のご家族を対象としたセミナーを開催しています。

会場には託児コーナーも設けていますので、小さなお子さま連れの方も安心してご参加ください。

セミナー
参加は
こちら

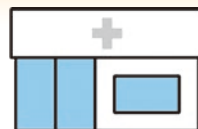


子育て



子どもの医療費が無料です

子どもたちが安心して医療を受けられるように、平成24年10月から18歳以下の医療費を無料化しています。手続きなど詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。



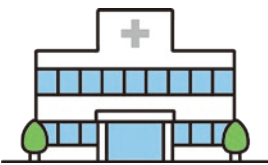
福島県子ども救急電話相談

夜間や休日に、急に子どもの具合が悪くなった場合に、家庭での対処方法などについて、電話で医師や看護師などに相談ができます。必要があれば受診可能な医療機関を案内しています。

電話 # 8000 または 024-521-3790 (毎日 午後7時から翌朝の8時まで)

＼ 順次開始予定 / 遠方出産にかかる費用を 補助します

ご自身の住所地などから、遠方で出産する必要がある妊婦の方と、その同行者へ宿泊費などを助成する取り組みが始まります。



開始時期や助成金の有無、助成内容などは市町村によって異なりますので、詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

屋内遊び場でのびのび遊ぼう

屋内遊び場は、施設によってさまざまな遊具やおもちゃが用意されており、子どもの好奇心や体力をのびのびと育てることができます。子どもたちはもちろん、保護者の交流の場にもなる子育て家庭にはうれしい施設です。

県内には約90もの屋内遊び場が設置されています。

遊び場
一覧は
こちら



スマイルパークほばら

子育て応援パスポート 「ファミたんカード」

市町村や事業者と連携し、子育て応援パスポート(ファミたんカード)事業を実施しています。

協賛店で提示すると、割引などのサービスを受けることができる、妊婦さんと子育て世帯が対象のカードです。県外でも利用が可能です。



協賛店
一覧は
こちら



保育環境をより魅力的に

令和6年3月に、子どもの育ちを促す「遊び」の重要性や効果を取りまとめた「ふくしますすくスケール」を作成しました。

今年度は、このスケールを活用し、「遊び方」をテーマに、保育士などを対象とした事例発表会やワークショップを開催します。専門家からの助言や周辺施設との意見交換を通し、遊びを通じた保育環境の改善を図ることで、県内の保育の質の向上を目指します。



すすく
スケールは
こちら



「すすくひろば」は、県が運営する子育て応援ポータルサイトです。

市町村別の子育て制度や、幼稚園・認定こども園の情報、ファミたんカード協賛店を含む子育てにやさしいお店・施設の情報などをまとめて掲載しています。

すすく
ひろばは
こちら



一人一人の希望に寄り添い、 応援します



出会い・結婚



妊娠・

成婚者累計140名以上

はぴ福なび 登録者募集中!

「はぴ福なび」は、県が結婚を希望する方を応援するために導入したオンライン型の紹介システムです。インターネット環境とメールが利用できるスマートフォンをお持ちであればどなたでも利用でき、AIによるマッチングであなたの希望条件に合う方を紹介します。

登録料の助成を行っている市町村もありますので、ぜひご登録ください。

登録はこちら



ふくしま性と健康の相談センター



男女ともに性や健康に関するさまざまな悩みに対応するほか、若い世代が将来のライフプランを考えて、日々の生活や健康管理に取り組むことができるよう健康教育やセミナーを実施しています。相談は電話、メールのほかLINEでも受け付けています。

【相談先】ふくしま性と健康の相談センター

電話 070-4209-0972

(月曜日～土曜日 正午～午後7時)

メール fukmid.kenkou@gmail.com

相談はこちら



成婚者累計390名以上

結婚世話やき人 相談者募集中!

「婚活の悩みを相談したい」、「誰かにお相手を紹介してもらいたい」などお気軽にご相談ください。登録・相談は無料です。世話やき人になりたい方も募集中です。

登録はこちら



若手社員の出会いの場づくりを応援します



県内企業や団体が行う、独身社員などが参加する「婚活イベント」、「交流活動」にかかる費用を補助します。補助額や応募方法など詳しくは県こども・青少年政策課のホームページをご覧ください。



産前・産後のお悩みはこちら

福島県助産師会と連携し、子育てサロンや産前・産後の家庭訪問、母乳育児支援を実施しています。

また、「ふくしまの赤ちゃん電話健康相談」では、妊娠中や子育てのことなど、電話やLINEでさまざまな悩みに応じています。ぜひ、お気軽にご利用ください。

相談はこちら

【相談先】ふくしまの赤ちゃん電話健康相談

電話 0120-80-2051

(月曜日～金曜日 午前9時30分～午後4時30分) ※祝休日を除く



不妊治療などを支援しています

「保険適用外の不妊治療」や「不妊症の検査」、「不育症の治療費」の一部を助成しています。

また、不妊や不育症に関するさまざまな悩みについては保健福祉事務所などで受け付けていますので、遠慮なくご相談ください。

不妊症の助成はこちら



不育症の支援はこちら



相談はこちら



申し込み受け付け中の婚活イベントはこちら

ふくしま結婚・子育て応援センターでは、センターや市町村、民間企業などが主催するイベントの情報を掲載しています。



結婚新生活支援事業

福島県内の48市町村では、新婚世帯を対象に、結婚に伴う新生活のスタートアップにかかる費用(家賃、引越費用など)の支援を行っています。各市町村の支援情報は県こども・青少年政策課のホームページをご覧ください。



共働き・共育での推進

共働き・共育での推進に向け「見えない家事」をテーマとした動画を県公式YouTubeで公開しています。

家事や育児はずっと続くもの。これからの家事・育児について、ご家族と一緒に考えてみましょう。



動画はこちら



ママたちの心に余裕ができる場所でありたい



「ママカフェ結」を運営する3名の皆さん

左から
peta peta art (手形・足形アート) 講師 小牧 理沙さん、お子さん
ヨガインストラクター 成田 あかりさん、お子さん
蚕養國神社 深谷 春香さん

会津若松市で子育てされている方などを対象に月に一度「ママカフェ結(むすび)」を開催し、子育てに関する情報交換や親子の交流の場などを設けている成田さんにお話を伺いました。

活動を始めたきっかけを教えてください。

私が、自分の家以外にもママたちとゆったり話せる場所が欲しかったんです。でもいざ集まろうとすると、子連れでお出かけをするには準備が大変で。

それならば「自分たちで場所を借り、お茶を用意して話せる場を作ろう。子どもたちにも周りを気にせず思う存分遊んでもらおう」と思ったことがきっかけです。

現在は、月に1度開催されているとのことですが、どのような活動をされていますか？

私たちも子育てをしながらママカフェの運営をしているので、無理のない範囲で活動したいという思い

から、特に活動内容を細かくは決めていません。お子さんによって生活リズムもさまざまなので、出入りも自由です。

子どもたちには、おもちゃを準備して、周りの大人が見守りながら自由に遊んでもらっています。ママたちには、のんびり飲み物を飲みながら、子育ての情報交換や悩みの共有など自由に過ごしてもらっています。

帰るころには、ママたちが笑顔になり、少しでも心に余裕ができていればいいなという思いで活動しています。



お誕生日を迎えたお子さんをみんなでお祝い

今後の活動に関して、抱負や目標があれば教えてください。

ママだけでなく、妊婦さん、これから子どもを持ちたいと考えていらっしゃる方、子育て支援をされている方などにも参加いただき、みんなで子育てなどの悩みを共有することで、「悩んでいるのは自分だけではないのだな」と心を軽くして帰ってもらいたいですし、悩んでいる方にも届くように活動を続けていきたいです。

県内では、急速に少子化が進んでいることから、多様な価値観や考え方を尊重しつつ、次の世代を育むための取組を進めていく必要があります。

このため、県では、子どもの医療費無料化や不妊治療等への支援などに取り組んできたほか、今年度からは、出合いの場の創出や、遠方で出産される方への助成など、ライフステージに応じた切れ目のない支援を展開しています。

「福島で結婚してよかった。子育てしてよかった。」と感じていただけるよう、引き続き、結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくりに取り組んでいきます。

知事メッセージ
— Message —

結婚・出産・子育ての希望を
かなえる環境づくりを

福島県知事 内堀 雅雄